

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表： R6年 5月23日

事業所名 放課後等デイサービス もみじ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%		
	2	職員の配置数は適切である	100%	0%		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	60%	40%		・玄関に段差があり、室内に3段程の階段があります。手すりは設置しているが、バリアフリー化を検討して行きます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%		・研修、会議等で改善を振り返っております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%		・保護者のアンケートを実施して改善に努めております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%		・ホームページで公表しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0%	100%		・外部評価は行えてないので、今後取り入れて行きたいと思います。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	0%	0%		・月1回、事業所内研修を行っております。又、外部研修にも積極的に参加しております。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	0%	0%		・保護者との面談、アセスメントを行い個別支援計画を作成しております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	0%	0%		・標準化されたアセスメントツールを使用しております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%		・活動プログラムを職員間で話し合い、行っております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%		・固定化している部分もあるので、更なる工夫をして行きます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	0%	0%		・学校終了時と休日、長期休暇で課題を変更しております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	0%	0%		・個別活動と集団活動を組み合わせ計画を作成しております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%		・申し送りを行い、当日の話し合いを行ってます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	80%	20%		・当日に振り返れていない事があります。次の日に前日の振り返りをして話し合っております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%		・連絡帳、支援経過の記録を行っております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%		・定期的にモニタリングを行い、保護者との面談時に生かしております。必要に応じて見直しを行っております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	60%	40%		・自立支援、創作活動、地域交流等の支援を組合せております。

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%	・児童発達支援管理責任者が参加し、状況に応じて児童指導員も参加しております。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	100%	0%	・学校からの行事予定や変更はメールにて連絡頂いております。学校へのお迎え時に情報共有を行っております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0%	100%	・現在、該当する児童が利用しておりません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	0%	100%	・情報共有が出来ていないので、積極的に行って行きます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	20%	80%	・卒業前に保護者との話し合いで移行する事業所の確認はしているが、情報共有は行っておりません。積極的に行って行きます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%	0%	・連携を図り、研修等を積極的に参加しております
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	40%	60%	・外出時に障がいのない子どもと活動する事があります。今後、放課後児童クラブ等と交流する機会を作って行きます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	100%	0%	・毎回参加しております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	・連絡帳や送迎時に状況をお伝えしております。
保護者への 説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	40%	60%	・行っておりませんので、今後行って行きます。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	・わかりやすく説明をしております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	・面談時や電話等で相談に応じて助言を行っております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0%	100%	・保護者会等で保護者同士が連携出来る支援を行なっておりません。今後検討致します。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	・苦情窓口を設置して、迅速かつ適切に対応しております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	80%	20%	・SNSで発信しております。
	35	個人情報に十分注意している	100%	0%	・個人情報ファイルは鍵付きロッカーに保管しております。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	・状況に応じて行っております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	20%	80%	・取り組めていない為、積極的に取り組んで行きます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	40%	60%		・職員に周知しておりますが、保護者に周知出来ておりません。今後周知して行きます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	60%	40%		・定期的に行えておりません。計画を立てて行って行きます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%		・定期的に職員研修を行っております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	100%	0%		・保護者に説明をし、了承を得た上で計画書に記載しております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0%	100%		・アセスメント時にアレルギーの有無を確認しております。現在該当の児童はご利用されておりません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	80%	20%		・作成しておりますが共有が不十分です。事業所内で共有して行きます。